

第2回 大島町メモリアル公園検討分科会（ワークショップ形式）を開催しました。

大島町メモリアル公園について、第1回検討分科会（7月9日）の話し合いに加え、町内の小中高校生670人のアンケート結果やメール・ファックス等により町民の皆様からご意見をいただきました。

第2回検討分科会（8月5日）では、これらのご意見を踏まえて作成した、大島町メモリアル公園の計画案に対して約30名の参加者により熱心な議論が行われました。



<公園区域>



<会場の様子>

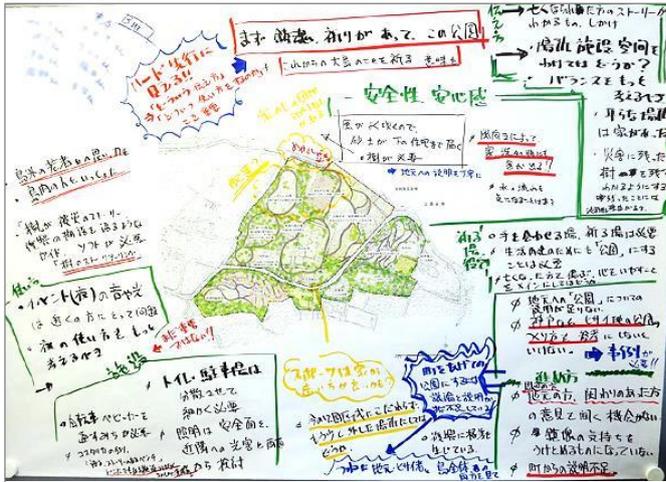
意見交換の内容

公園計画案について、3班に分かれて意見交換を行いました。主なご意見を紹介します。

項目	主な意見
追悼・鎮魂の場としての公園	<ul style="list-style-type: none"> 被災された方はどう思っているだろうか？被災された方の気持ちを大切にしたい。 災害をどう伝えていくのかが重要。 若者が使う公園にすることで、いつまでも災害を忘れない、ここで思い出すことができる。
地域の復興につながる公園	<ul style="list-style-type: none"> 多くの人に来てもらい、島の活性化につながる公園に。
整備の内容について	<ul style="list-style-type: none"> 若者が集うスポーツ広場を使いやすい場所に、広く。 大島らしい花（ツバキなど）で島の見どころに。 駐車場、トイレ、照明、ベンチ、園路を使いやすく。
公園の使いかたについて	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理にお金がかかるので、いろんな人が協力できる体制を。 語り継ぎガイドなどの防災教育、イベントの実施などソフトの仕組みが必要。
公園の名前について	<ul style="list-style-type: none"> インターネット等を利用して広く公園名を募集してはどうか。 この公園については、暗い名前にしたくない。

発表の様子

各班でのご意見は模造紙にまとめ、最後に発表していただき全体で共有しました。



＜意見をまとめた模造紙 B班＞

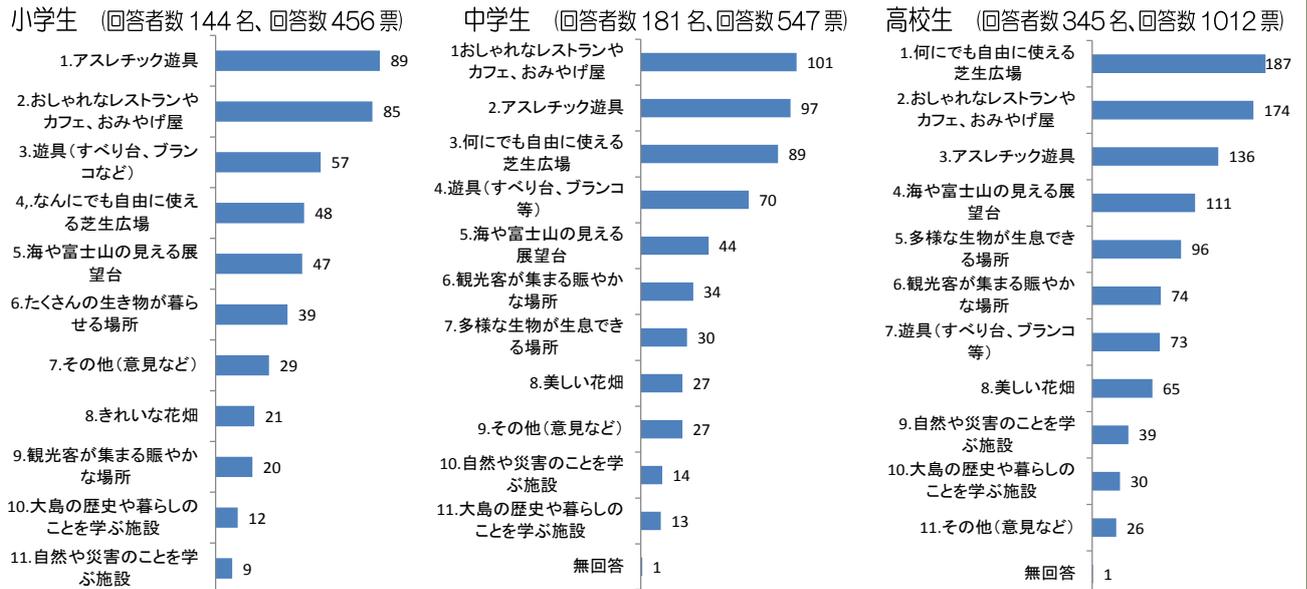


＜各班による話し合い結果の発表＞

大島町の小中学生・高校生アンケート（8校、670人より回答）を実施しました。

町内の小中学校及び高校にアンケートを配布し、学生のみなさんから公園に対するさまざまなご意見をいただきました。

メモリアル公園にあったらいいもの（複数回答）※



※アンケート結果一部抜粋

いただいたご意見は、第3回大島町メモリアル公園検討分科会で検討材料にします。

第3回 大島町メモリアル公園検討分科会

(ワークショップ形式)のお知らせ

日時：9月10日(木)午後6時～

会場：開発総合センター 2階 大集会室

※3回目からの参加も可能です。

《お問い合わせ》大島町土砂災害復興推進室 復興整備係(佐藤・山田)

電話：2-1470 ファックス：2-1555 メールアドレス：fukkou@town.oshima.tokyo.jp